



環境に優しい社会を作ろう

3R 啓発ポスターコンクール

循環型社会のあり方を考える機会として、3R（廃棄物などのリデュース、リユース、リサイクル）啓発ポスターを募集しました。

本年度は142人の小中学生から応募があり、次の二つの作品がそれぞれ最優秀賞に選ばれました。



松前小6年
高瀬比花梨さん



岡田中2年
田中真衣さん



Vリーグでの健闘を祈って

東レアローズホームゲーム激励会

「東レアローズホームゲーム激励会」は11月8日、役場で行われ、同チームから監督や選手ら6人が来庁しました。

この激励会は、県武道館で11月9日に行われたVリーグのホームゲーム開催を記念して行ったもの。岡本町長が「ぜひとも来春のアベック優勝を目指してください」と激励を送ると、同チームからは選手全員のサインボールがプレゼントされました。このボールは、庁舎1階ロビーに展示していますのでぜひご覧ください。



藤原恵さんが受賞

令和元年度愛媛県教育文化賞

県の教育文化の向上発展に特に顕著な功績のあった個人をたたえる「愛媛県教育文化賞」の表彰式は11月3日、県庁で行われ、本町から藤原恵さん＝恵久美＝が受賞しました。

藤原さんは、県立高校の教員としてスタートし、最後は松山南高等学校の校長に就任。高等学校長協会長として高等学校教育の振興・発展に寄与した功績は高い評価を受けています。21年からは県体育協会で事務局長、専務理事を歴任し、29年に開催されたえひめ国体の成功に多大な貢献をしました。藤原さんは受賞に際し、「身に余る光栄。周りの皆さんの理解と協力のおかげです」と話していました。



歩行者用通路が開通しました

JR北伊予駅自由通路開通式

「JR北伊予駅自由通路開通式」は11月15日、JR北伊予駅前広場で行いました。

この自由通路は、JR北伊予駅周辺の地域分断を解消するため、同駅構内に整備されたもの。広いエレベーターを完備し、高齢者や障がいのある人も利用しやすいほか、自転車ごと移動できる造りになっています。

開通式で岡本町長は、「駅東西に人の流れが生まれることで、地域全体の活性化につながれば」と話していました。



藤岡抱玉（千賀子）さんが受賞

令和元年度愛媛県功労賞

県勢の伸展に特に顕著な功績のあった個人をたたえる「愛媛県功労賞」の表彰式は11月3日、県庁で行われ、本町から藤岡抱玉（千賀子）さん＝北黒田＝が受賞しました。

藤岡さんは、昭和46年に書道会「玉星会」を主宰。愛媛女流書家連盟会長や県美術会理事を務め、書道の普及発展に尽くしました。また国内外で作品展を開催し、書を通じた交流活動に勢力的に取り組み県内書道界の第一人者として高い評価を受けています。藤岡さんは受賞に際し、「師匠をはじめ、人との出会いに恵まれたことに感謝している。日本が誇る書道文化が少しでも多くの人に親しまれる社会にしたい」と話していました。



尾田チエ子さん、北伊予支部に表彰

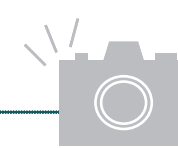
令和元年度栄養関係功労者厚生労働大臣表彰

「令和元年度全国食生活改善大会」は11月5日、宮城県のメディキット県民文化センターで行われ、食生活改善事業功労者として尾田チエ子さん＝筒井＝が、優良地区組織として町保健栄養推進協議会北伊予支部が、それぞれ厚生労働大臣表彰を受けました。

これは、長年にわたって栄養改善事業の推進に尽力してきた功績が認められたもの。表彰を受けた皆さんは、共に活動を持続してきた仲間への感謝の気持ちを口にしていました。



尾田チエ子さん㊟、(北伊予支部) 谷本洋子さん㊟、谷岡京子さん㊟



＊瑞宝双光章【警察功労】
おおつか・かずひさ
大塚 和壽さん
元警視正 72歳 宗意原

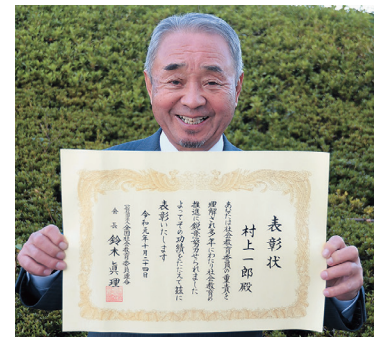


大塚和壽さんに瑞宝双光章

第33回危険業務従事者叙勲

政府が10月12日付けで発表した「第33回危険業務従事者叙勲」で、本町から元警視正の大塚和壽さん＝宗意原＝が受賞しました。

大塚さんは昭和41年に愛媛県警に採用され、防犯部門での勤務が長く、昼夜を問わず県民の安全安心のために尽力。伊予警察署長を務めた後、平成19年に免許センター参事官を退官しました。大塚さんは受章に際し、「思いがけない受章に感激している。一緒に働いてきた皆さんと家族のおかげです」と話していました。



村上一郎さんに連合表彰

令和元年度全国社会教育委員連合表彰

「令和元年度全国社会教育研究大会」は10月24日、神戸ポートピアホテルで行われ、村上一郎さん＝永田＝が「全国社会教育委員連合表彰」を受けました。

これは、村上さんが長年にわたり町の公民館活動や社会体育活動の委員として尽力し、町の社会教育活動に貢献した功績が認められたもの。村上さんは表彰を受け、「ひとえに周りの皆さんのおかげです。これからも、協力できることはどんどん頑張っていきたい」と話していました。



松前町の農水商工の恵みが集結

第7回松前町産業まつり「たわわ祭」

第7回松前町産業まつり「たわわ祭」は11月9、10の両日、まさき村店舗前駐車場で開催しました。

会場では、松前町の特産品を販売したほか、町内企業が誇る技術を展示。さらに、姉妹都市の北海道松前町から石山町長ら4人が来町し、海の幸などを販売しました。またステージには、エミフルズ、AQUBEEやマッキー・おたたちゃんなどが登場し、来場した延べ2万4,000人を楽しませました。



1_オープニングの餅まき 2_多くの人が来場した会場 3_たくさんのおいしいパンを販売 4_じっくりと焼き上げおいそうな匂いが漂う 5_「あ〜ん」焼きたての魚にかぶりつく 6・7_ステージパフォーマンス。パルーンアートやダンスに、観客も一緒に盛り上がる



介護職ナンバーワンは誰だ

第2回C-1グランプリ（介護職総選挙）

「第2回C-1グランプリ」は11月17日、福祉センターで行われ、デイサービスさくら＝恵久美＝の黒田真智子さんがグランプリに選ばれました。

このグランプリは、地域住民の介護に対する理解と介護職への就職者確保の支援を目的に開催したものの。会場では、町内の介護事業所に勤務する4人の介護職員が、自身の体験を基に歌や仮装を交えながら介護職の魅力ややりがいを発信していました。



⑤体験に基づき説得力のある発表の数々 ⑥美空ひばりに扮して会場を楽しませる黒田さん



音楽を通して楽しく交流

2019 松前町音楽発表交歓会

「松前町音楽発表交歓会」は11月7日、文化センターで開催され、町立幼稚園、小・中学校、ひまわり少年少女合唱団、伊予高等学校吹奏楽部の皆さんが参加しました。

交歓会は、松前・古城幼稚園の元気いっぱいの歌と合奏でスタートし、各小中学校の出演者が、息の合ったハーモニーや合奏を披露。手拍子や振り付けを交え、会場にきた多くの人を楽しませました。その後、伊予高等学校吹奏楽部の皆さんがトリを飾り、「ディズニー・プリンセス・メドレー」など計3曲を演奏。迫力ある美しい音色で観客を魅了しました。

各学校の発表が終わった後は、参加者と観客全員で「ふるさと」を合唱。子どもから大人まで、会場が一体となって音楽を楽しんでいました。



1_元気いっぱい歌う（松前・古城幼） 2_トロンボーンパートのみなで（岡田小） 3_指揮者に注目（北伊予小） 4_一緒に踊りましょ！（松前小） 5_息の合った混声合唱（松前中） 6_ソロパートを披露（岡田中） 7_美しい音色で会場を包む（伊予高）



おいしいお芋が掘れたよ

小富士保育所芋掘り体験

小富士保育所の園児46人は11月15日、池内重男さん＝東古泉＝の畑で芋掘り体験を行いました。

これは、子どもたちに自然の恵みを体感してもらおうと、池内さんの声掛けにより実現したものです。

参加した園児たちは、大きなサツマイモに「わー！すごい！」と大はしゃぎ。立派なサツマイモを傷つけないように気を付けながら、「こっちの方が大きいよ！」と夢中になってスコップを動かしていました。



⑤大きなお芋は掘るのも一苦労。みんなと一緒に「よいしょ」 ⑥「大きい掘れたよ」とっこり

